

# ありのみ通信 NO.7

H12.8 発行者：朝宮 雪

〒910-4276 福井県坂井郡芦原町城3-33

Tel 0776-79-1930 Fax 0776-79-1180 E-mail: maiikana@mb.infoweb.nc.jp

この梨は幸水（こうすい）と言います。

この品種の特性上、日持ちがあまり良くありません。完熟したものを収穫していますので、開封後冷蔵庫で保存し、出来るだけ早くお召しあがり下さいませ。

それは忘れもしない4月25日の明け方、局地的にアラシが降りました。この時期は、いつも大気の状態が不安定で、どこかではアラシやヒョウが降ったりしているのですが、私には初めての出来事でした。この日朝、梨園に行ってびっくり！！昨日までは真っ白な花が満開で咲いていたのに、見るも無残な状態になっていました。花びらは取り葉は穴だらけ・・・ちょうど豊水の受粉が終わり、今日から幸水の受粉という日だったのです。しばらく呆然としてました。ショックでどうしていいかわからず、製作の先輩にすぐに電話をしました。「時間かかるかもしれないけど、大丈夫な花を選んで花粉をつけなさい。」と言われて、情けない思いで受粉しました。本当なら3番か4番目の花に受粉するのですが（この花が一番いい梨ができます）、今年はアラシの害を受けていない花、なるべく3・4番と思いながら受粉しました。

そんな事があって、今年の梨の実坊やたちは、少し小ぶりやヤケドの跡のような傷のついている子たちもいますが、どうぞかわいがってください。



健康な梨の実坊やを育てるために私ができる事は、土を健康にする事だと思っています。そのために除草剤はやりません。肥料はなるべく有機質100%のものを使っています。収穫後に完熟堆肥をいれます。そして、今年から葉の剪定枝で作った消し炭（これは夫の協力で出来ました…おや！）を土に入れたいと思います。こうすることで、“多穴性”という炭の特性により、土の中には水と空気と肥料がたくさん蓄えられ、さらに微生物がその穴を住みかにかんぐるので、根っこが元気になるそうです。

丹誠込めて育てていますが、もし何かお気付きの点がございましたら、ご一報頂ければ幸いです。ありがとうございました。



## 雪のひとりごと

昨年お客様から「こんないいものがあるのよ」と梨のクッション資材を紹介していただきました。早速今回から取り入れました。お叱りでも要望でも、お客様の声がききたいです。どうぞ気軽に一声掛けてください。（メールは毎晩みえています） 雪

Illustration